

平成29年2月14日
三井生命保険株式会社**平成28年度第3四半期報告**

三井生命保険株式会社（代表取締役社長 有末 真哉）の平成28年度第3四半期（平成28年4月1日～平成28年12月31日）の業績は添付のとおりです。

< 目次 >

1. 主要業績	……	1 頁
2. 資産運用の実績（一般勘定）	……	3 頁
3. 四半期貸借対照表	……	6 頁
4. 四半期損益計算書	……	7 頁
5. 経常利益等の明細（基礎利益）	……	10 頁
6. ソルベンシー・マージン比率	……	11 頁
7. 特別勘定の状況	……	12 頁
8. 保険会社及びその子会社等の状況	……	13 頁

以上

1. 主要業績

(1) 保有契約高及び新契約高

① 保有契約高

(単位:千件、億円、%)

区 分	前事業年度末 (平成28年3月31日)		当第3四半期会計期間末 (平成28年12月31日)			
	件 数	金 額	件 数	前年度末比	金 額	前年度末比
個 人 保 険	2,142	196,035	2,112	98.6	189,618	96.7
個 人 年 金 保 険	459	22,935	449	97.8	22,219	96.9
個 人 保 険 + 個 人 年 金 保 険	2,601	218,971	2,561	98.5	211,838	96.7
団 体 保 険	—	138,623	—	—	140,609	101.4
団 体 年 金 保 険	—	8,150	—	—	8,236	101.1

- (注) 1. 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです。
2. 団体年金保険については、責任準備金の金額です。

② 新契約高

(単位:千件、億円、%)

区 分	前第3四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)				当第3四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)					
	件 数	金 額	新契約	転換による 純増加	件 数	前年同期比	金 額	前年同期比	新契約	転換による 純増加
個 人 保 険	126	7,472	8,518	△ 1,045	161	128.2	5,846	78.2	6,300	△ 454
個 人 年 金 保 険	8	701	722	△ 20	7	78.2	428	61.2	453	△ 24
個 人 保 険 + 個 人 年 金 保 険	135	8,173	9,240	△ 1,066	168	124.9	6,275	76.8	6,754	△ 478
団 体 保 険	—	2,604	2,604	—	—	—	2,278	87.5	2,278	—
団 体 年 金 保 険	—	—	—	—	—	—	0	—	0	—

- (注) 1. 件数は、新契約に転換後契約を加えた数値です。
2. 新契約・転換による純増加の個人年金保険の金額は年金支払開始時における年金原資です。
3. 新契約の団体年金保険の金額は第1回収入保険料です。

(2)年換算保険料

①保有契約

(単位:億円、%)

区 分	前事業年度末 (平成28年3月31日)	当第3四半期会計期間末 (平成28年12月31日)	前年度末比
個 人 保 険	3,729	3,730	100.0
個 人 年 金 保 険	1,279	1,251	97.8
合 計	5,009	4,981	99.5
うち医療保障・生前給付保障等	1,267	1,296	102.2

②新契約

(単位:億円、%)

区 分	前第3四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	前年同期比
個 人 保 険	212	213	100.3
個 人 年 金 保 険	28	17	59.4
合 計	241	230	95.4
うち医療保障・生前給付保障等	79	89	112.5

- (注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)。
 2. 医療保障・生前給付保障等については、医療保障給付(入院給付、手術給付等)、生前給付保障給付(特定疾病給付、介護給付等)、保険料払込免除給付(障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む)等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。
 3. 新契約には、転換による純増加を含んでいます。

(3)主要収支項目

(単位:億円、%)

区 分	前第3四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	前年同期比
保 険 料 等 収 入	4,028	3,744	93.0
資 産 運 用 収 益	1,123	1,441	128.4
保 険 金 等 支 払 金	5,036	4,074	80.9
資 産 運 用 費 用	207	395	190.8
経 常 利 益	311	394	126.9
特 別 利 益	84	12	14.9
特 別 損 失	28	31	108.5
契 約 者 配 当 準 備 金 繰 入 額	123	129	104.7
四 半 期 純 利 益	183	183	100.2

(4)総資産

(単位:億円、%)

区 分	前事業年度末 (平成28年3月31日)	当第3四半期会計期間末 (平成28年12月31日)	前年度末比
総 資 産	70,955	72,710	102.5

2. 資産運用の実績(一般勘定)

(1) 資産の構成

(単位:百万円、%)

区 分	前事業年度末 (平成28年3月31日)		当第3四半期会計期間末 (平成28年12月31日)	
	金 額	占 率	金 額	占 率
現預金・コールローン	344,019	5.1	442,047	6.3
債券貸借取引支払保証金	-	-	-	-
買入金銭債権	16,715	0.2	12,258	0.2
金銭の信託	200	0.0	200	0.0
有 価 証 券	4,760,226	70.5	4,995,754	71.7
公 社 債	3,011,028	44.6	3,021,838	43.4
株 式	333,864	4.9	373,460	5.4
外 国 証 券	1,376,759	20.4	1,500,680	21.5
公 社 債	1,143,826	16.9	1,298,309	18.6
株 式 等	232,932	3.5	202,370	2.9
その他の証券	38,573	0.6	99,774	1.4
貸 付 金	1,301,866	19.3	1,222,393	17.5
保険約款貸付	63,197	0.9	56,692	0.8
一般貸付	1,238,669	18.4	1,165,700	16.7
不 動 産	240,238	3.6	236,892	3.4
繰延税金資産	-	-	-	-
そ の 他	87,838	1.3	60,463	0.9
貸倒引当金	△ 526	△ 0.0	△ 539	△ 0.0
合 計	6,750,578	100.0	6,969,468	100.0
うち外貨建資産	1,249,385	18.5	1,432,517	20.6

(注) 1. 上記資産には、現金担保付債券貸借取引に伴う受入担保金を含みます。同担保金は「債券貸借取引受入担保金」として負債計上しています(前事業年度末: 172,270百万円、当第3四半期会計期間末: 291,405百万円)。

2. 「不動産」については、土地・建物・建設仮勘定を合計した金額を計上しています。

(2) 有価証券の時価情報(売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの)

(単位:百万円)

区 分	前事業年度末(平成28年3月31日)									
	帳簿価額	時 価	差 損 益	(時価-帳簿価額)		損益計算書 計上後価額	差 損 益	(時価-損益計算書計上後価額)		
				差益	差損			差益	差損	
満期保有目的の債券	9,402	10,729	1,327	1,327	-	9,402	1,327	1,327	-	
公 社 債	5,460	5,916	456	456	-	5,460	456	456	-	
買入金銭債権	3,942	4,813	870	870	-	3,942	870	870	-	
責任準備金対応債券	1,950,319	2,439,098	488,778	488,778	-	1,950,319	488,778	488,778	-	
公 社 債	1,950,319	2,439,098	488,778	488,778	-	1,950,319	488,778	488,778	-	
子会社・関連会社株式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他の有価証券	2,445,994	2,743,804	297,810	327,161	29,351	2,479,534	264,270	280,048	15,778	
公 社 債	953,876	1,055,248	101,372	101,520	148	953,747	101,500	101,520	19	
株 式	202,046	321,889	119,842	128,465	8,622	202,046	119,842	128,465	8,622	
外国証券	1,198,924	1,274,401	75,477	92,917	17,440	1,232,593	41,808	45,804	3,995	
公 社 債	1,067,877	1,143,826	75,949	89,688	13,738	1,101,545	42,280	42,575	294	
株 式 等	131,047	130,575	△ 472	3,229	3,701	131,047	△ 472	3,229	3,701	
その他の証券	37,779	37,491	△ 287	2,852	3,140	37,779	△ 287	2,852	3,140	
買入金銭債権	11,366	12,773	1,406	1,406	-	11,366	1,406	1,406	-	
譲渡性預金	42,000	42,000	-	-	-	42,000	-	-	-	
合 計	4,405,716	5,193,632	787,916	817,267	29,351	4,439,256	754,376	770,154	15,778	
公 社 債	2,909,656	3,500,263	590,607	590,755	148	2,909,527	590,735	590,755	19	
株 式	202,046	321,889	119,842	128,465	8,622	202,046	119,842	128,465	8,622	
外国証券	1,198,924	1,274,401	75,477	92,917	17,440	1,232,593	41,808	45,804	3,995	
公 社 債	1,067,877	1,143,826	75,949	89,688	13,738	1,101,545	42,280	42,575	294	
株 式 等	131,047	130,575	△ 472	3,229	3,701	131,047	△ 472	3,229	3,701	
その他の証券	37,779	37,491	△ 287	2,852	3,140	37,779	△ 287	2,852	3,140	
有価証券合計	4,348,407	5,134,046	785,639	814,990	29,351	4,381,947	752,099	767,877	15,778	
買入金銭債権	15,309	17,586	2,277	2,277	-	15,309	2,277	2,277	-	
譲渡性預金	42,000	42,000	-	-	-	42,000	-	-	-	

- (注) 1. 本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでいます。
2. 外貨建その他有価証券の為替換算差額の一部等については、損益計算書に計上しています。上表では、決算処理後の差損益を適切に開示するため、帳簿価額ベースに加えて、同為替換算差額等33,539百万円を損益計算書に計上した後のベースでの差損益についても記載しています。
3. 投資事業組合及び外国投資事業組合は「時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券の帳簿価額」に含めて開示していますが、投資事業組合が保有する「その他有価証券」の評価差額については持分相当額34百万円を投資事業組合の貸借対照表価額に含めて計上しています。

(単位:百万円)

区 分	当第3四半期会計期間末(平成28年12月31日)								
	帳簿価額	時 価	差 損 益 (時価-帳簿価額)			損益計算書 計上後価額	差 損 益 (時価-損益計算書計上後価額)		
			差 益	差 損	差 益		差 損		
満期保有目的の債券	8,375	9,430	1,055	1,055	-	8,375	1,055	1,055	-
公 社 債	4,958	5,290	331	331	-	4,958	331	331	-
買入金銭債権	3,416	4,140	724	724	-	3,416	724	724	-
責任準備金対応債券	1,966,290	2,384,634	418,344	420,355	2,011	1,966,290	418,344	420,355	2,011
公 社 債	1,966,290	2,384,634	418,344	420,355	2,011	1,966,290	418,344	420,355	2,011
子会社・関連会社株式	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の有価証券	2,650,235	2,965,178	314,942	347,958	33,015	2,700,151	265,026	290,222	25,195
公 社 債	962,611	1,050,590	87,978	88,627	648	965,280	85,309	87,142	1,832
株 式	202,238	361,821	159,583	163,405	3,822	202,238	159,583	163,405	3,822
外国証券	1,345,804	1,408,974	63,170	89,773	26,602	1,393,051	15,923	33,522	17,598
公 社 債	1,239,441	1,298,309	58,867	83,875	25,007	1,286,689	11,620	27,623	16,003
株 式 等	106,362	110,664	4,302	5,898	1,595	106,362	4,302	5,898	1,595
その他の証券	95,845	98,950	3,105	5,047	1,941	95,845	3,105	5,047	1,941
買入金銭債権	7,737	8,841	1,104	1,104	-	7,737	1,104	1,104	-
譲渡性預金	36,000	36,000	-	-	-	36,000	-	-	-
合 計	4,624,901	5,359,243	734,342	769,369	35,027	4,674,817	684,426	711,633	27,206
公 社 債	2,933,860	3,440,514	506,654	509,314	2,659	2,936,529	503,985	507,829	3,843
株 式	202,238	361,821	159,583	163,405	3,822	202,238	159,583	163,405	3,822
外国証券	1,345,804	1,408,974	63,170	89,773	26,602	1,393,051	15,923	33,522	17,598
公 社 債	1,239,441	1,298,309	58,867	83,875	25,007	1,286,689	11,620	27,623	16,003
株 式 等	106,362	110,664	4,302	5,898	1,595	106,362	4,302	5,898	1,595
その他の証券	95,845	98,950	3,105	5,047	1,941	95,845	3,105	5,047	1,941
有価証券合計	4,577,747	5,310,261	732,513	767,540	35,027	4,627,663	682,597	709,804	27,206
買入金銭債権	11,153	12,982	1,828	1,828	-	11,153	1,828	1,828	-
譲渡性預金	36,000	36,000	-	-	-	36,000	-	-	-

- (注) 1. 本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでいます。
2. 外貨建その他有価証券の為替換算差額の一部等については、損益計算書に計上しています。上表では、決算処理後の差損益を適切に開示するため、帳簿価額ベースに加えて、同為替換算差額等49,916百万円を損益計算書に計上した後のベースでの差損益についても記載しています。

・時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券の帳簿価額は次のとおりです。

(単位:百万円)

区 分	前事業年度末 (平成28年3月31日)	当第3四半期会計期間末 (平成28年12月31日)
満期保有目的の債券	-	-
責任準備金対応債券	-	-
子会社・関連会社株式	1,801	1,577
その他の有価証券	112,858	102,593
非上場国内株式	11,221	10,885
非上場外国株式等(店頭売買株式を除く)	101,636	91,707
合 計	114,659	104,170

- (注) 前事業年度末の非上場外国株式等(店頭売買株式を除く)には、外貨建てのものが含まれており、その為替換算差額には損益計算書に計上せず貸借対照表価額に含めて計上しているものがあります。当該為替換算差額の金額は、722百万円です。

(3) 金銭の信託の時価情報

(単位:百万円)

区 分	前事業年度末(平成28年3月31日)					当第3四半期会計期間末(平成28年12月31日)				
	貸借対照表 計上額	時 価	差 損 益	差 益	差 損	貸借対照表 計上額	時 価	差 損 益	差 益	差 損
金 銭 の 信 託	200	200	-	-	-	200	200	-	-	-

- (注) 本表記載の金銭の信託は全て「取得原価をもって貸借対照表に計上している預金と同様の性格の合同運用の指定金銭信託」です。なお運用目的、満期保有目的、責任準備金対応の金銭の信託は保有していません。

3. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	前事業年度末要約貸借対照表 (平成28年3月31日現在)	当第3四半期会計期間末 (平成28年12月31日現在)
		金 額	金 額
(資 産 の 部)			
現 金 及 び 預 貯 金		344,019	442,047
買 入 金 銭 債 権		16,715	12,258
金 銭 の 信 託		200	200
有 価 証 券		5,100,834	5,293,763
(うち国債)	(2,380,529)	(2,380,282)
(うち地方債)	(236,308)	(219,281)
(うち社債)	(473,857)	(496,093)
(うち株式)	(385,885)	(428,005)
(うち外国証券)	(1,427,197)	(1,551,839)
貸 付 金		1,301,866	1,222,393
保 険 約 款 貸 付		63,197	56,692
一 般 貸 付		1,238,669	1,165,700
有 形 固 定 資 産		242,261	238,771
無 形 固 定 資 産		10,974	12,372
再 保 険 貸 付		175	54
そ の 他 資 産		78,991	49,766
貸 倒 引 当 金		△ 526	△ 539
資 産 の 部 合 計		7,095,512	7,271,087
(負 債 の 部)			
保 険 契 約 準 備 金		6,146,975	6,102,362
支 払 準 備 金		33,255	30,831
責 任 準 備 金		6,044,038	6,003,076
契 約 者 配 当 準 備 金		69,681	68,455
再 保 険 借 債		170	323
社 債		—	80,000
そ の 他 負 債		377,577	495,758
未 払 法 人 税 等		786	802
リ ー ス 債 務		27	20
資 産 除 去 債 務		796	787
そ の 他 の 負 債		375,967	494,148
退 職 給 付 引 当 金		53,795	52,913
役 員 退 職 慰 労 引 当 金		703	669
価 格 変 動 準 備 金		16,346	18,272
繰 延 税 金 負 債		42,194	44,700
負 債 の 部 合 計		6,637,762	6,795,001
(純 資 産 の 部)			
資 本 金		167,280	167,280
資 本 剰 余 金		47,342	47,342
資 本 準 備 金		47,342	47,342
利 益 剰 余 金		51,871	70,249
そ の 他 利 益 剰 余 金		51,871	70,249
繰 越 利 益 剰 余 金		51,871	70,249
株 主 資 本 合 計		266,494	284,872
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金		191,251	191,211
繰 延 ヘ ッ ジ 損 益		2	2
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計		191,254	191,214
純 資 産 の 部 合 計		457,749	476,086
負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計		7,095,512	7,271,087

4. 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前第3四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
		金 額	金 額
経 常 収 益		650,789	578,364
保 険 料 等 収 入		402,843	374,476
(うち保 険 料)		(401,836)	(373,589)
資 産 運 用 収 益		112,324	144,196
(うち利息及び配当金等収入)		(86,700)	(84,139)
(うち金銭の信託運用益)		(0)	(0)
(うち有価証券売却益)		(20,354)	(24,576)
(うち為替差益)		(—)	(19,139)
(うち特別勘定資産運用益)		(4,482)	(14,413)
そ の 他 経 常 収 益		135,622	59,690
(うち支払備金戻入額)		(—)	(2,424)
(うち責任準備金戻入額)		(118,720)	(40,962)
経 常 費 用		619,685	538,902
保 険 金 等 支 払 金		503,668	407,411
(うち保 険 金)		(150,711)	(139,127)
(うち年 金)		(70,086)	(73,199)
(うち給 付 金)		(154,691)	(97,506)
(うち解約返戻金)		(113,420)	(92,260)
(うちその他返戻金)		(13,713)	(4,041)
責 任 準 備 金 等 繰 入 額		1,145	22
支 払 備 金 繰 入 額		1,117	—
契 約 者 配 当 金 積 立 利 息 繰 入 額		27	22
資 産 運 用 費 用		20,709	39,523
(うち支 払 利 息)		(4,599)	(2,600)
(うち有価証券売却損)		(144)	(4,279)
(うち有価証券評価損)		(122)	(0)
(うち金融派生商品費用)		(10,345)	(27,933)
(うち為替差損)		(1,316)	(—)
事 業 費		69,808	70,286
そ の 他 経 常 費 用		24,353	21,657
経 常 利 益		31,103	39,462
特 別 利 益		8,428	1,255
固 定 資 産 等 処 分 益		8,428	1,255
特 別 損 失		2,896	3,143
固 定 資 産 等 処 分 損		647	451
減 損 損 失		582	765
価 格 変 動 準 備 金 繰 入 額		1,665	1,925
契 約 者 配 当 準 備 金 繰 入 額		12,333	12,908
税 引 前 四 半 期 純 利 益		24,302	24,666
法 人 税 及 び 住 民 税		3,048	3,820
法 人 税 等 調 整 額		2,914	2,467
法 人 税 等 合 計		5,962	6,288
四 半 期 純 利 益		18,340	18,377

会計方針の変更

法人税法の改正に伴い、「平成 28 年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第 32 号 平成 28 年 6 月 17 日）を第 1 四半期会計期間に適用し、平成 28 年 4 月 1 日以後に取得した構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この変更に伴う当第 3 四半期累計期間の損益への影響は軽微であります。

追加情報

（責任準備金の追加積立）

平成 26 年度より、保険業法施行規則第 69 条第 5 項の規定に基づき、一部の個人年金保険契約の年金支払いを開始した契約を対象に、責任準備金を追加して積み立てることとしております。なお、平成 26 年度以前に年金支払いを開始している契約については、3 年間にわたり期間に応じた額を追加して積み立てることとしております。

これにより、当第 3 四半期累計期間に積み立てた額は、7,825 百万円であります。

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第 26 号 平成 28 年 3 月 28 日）を第 1 四半期会計期間から適用しております。

注記事項

（四半期貸借対照表関係）

1. 消費貸借契約により貸し付けている有価証券の四半期貸借対照表価額は、次のとおりであります。

有価証券（国債）	240,866	百万円
有価証券（外国証券）	108,481	〃
合計	349,348	〃

2. 契約者配当準備金の異動状況は次のとおりであります。

当事業年度期首残高	69,681	百万円
当第 3 四半期累計期間契約者配当金支払額	14,156	〃
利息による増加等	22	〃
契約者配当準備金繰入額	12,908	〃
当第 3 四半期会計期間末残高	68,455	〃

（四半期損益計算書関係）

1 株当たり四半期純利益及び算定上の基礎は次のとおりであります。

1 株当たり四半期純利益 1,837,785 円 06 銭

（算定上の基礎）

四半期純利益	18,377	百万円
普通株式に係る四半期純利益	18,377	〃
普通株式の期中平均株式数	10,000	株

（注） 1 当社は、平成 28 年 4 月 19 日付で普通株式 597,273,409 株を 10,000 株とする株式併合を行っております。これに伴い、第 1 四半期会計期間の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1 株当たり四半期純利益を算定しております。

2 潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益は、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(株主資本等関係)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第3四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

5. 経常利益等の明細(基礎利益)

(単位:百万円)

区 分	前第3四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
基礎利益 A	24,186	36,792
キャピタル収益	21,672	43,715
金銭の信託運用益	0	0
売買目的有価証券運用益	—	—
有価証券売却益	20,354	24,576
金融派生商品収益	—	—
為替差益	—	19,139
その他キャピタル収益	1,317	—
キャピタル費用	11,929	33,155
金銭の信託運用損	—	—
売買目的有価証券運用損	—	—
有価証券売却損	144	4,279
有価証券評価損	122	0
金融派生商品費用	10,345	27,933
為替差損	1,316	—
その他キャピタル費用	—	942
キャピタル損益 B	9,742	10,559
キャピタル損益含み基礎利益 A+B	33,928	47,352
臨時収益	8,536	2,645
再保険収入	—	—
危険準備金戻入額	8,536	2,645
個別貸倒引当金戻入額	—	0
その他臨時収益	—	—
臨時費用	11,361	10,536
再保険料	—	—
危険準備金繰入額	—	—
個別貸倒引当金繰入額	0	—
特定海外債権引当勘定繰入額	—	—
貸付金償却	—	—
その他臨時費用	11,360	10,536
臨時損益 C	△ 2,825	△ 7,890
経常利益 A+B+C	31,103	39,462

- (注) 1. 前第3四半期累計期間のその他キャピタル収益及び当第3四半期累計期間のその他キャピタル費用には、外貨建商品の責任準備金に係る為替変動による評価調整額を記載しています。
2. 平成26年度末より、保険業法施行規則第69条第5項の規定に基づき、一部の個人年金保険契約の年金支払いを開始した契約を対象に、責任準備金を追加して積み立てております。前第3四半期累計期間及び当第3四半期累計期間のその他臨時費用には、当該期間に新たに積み立てた責任準備金を記載しており、過去に追加して積み立てた責任準備金からの戻入額は、基礎利益に含めています。

6. ソルベンシー・マージン比率

(単位:百万円)

項目	前事業年度末 (平成28年3月31日)	当第3四半期会計期間末 (平成28年12月31日)
ソルベンシー・マージン総額 (A)	838,741	898,824
資本金等	266,494	284,687
価格変動準備金	16,346	18,272
危険準備金	25,046	22,401
一般貸倒引当金	146	160
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前))×90%(マイナスの場合100%)	238,524	238,524
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	△ 23,220	△ 20,844
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	144,602	147,422
負債性資本調達手段等	150,000	180,000
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	—	—
控除項目	△ 113	△ 113
その他	20,913	28,314
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)	201,210	201,872
保険リスク相当額 R_1	20,791	20,521
第三分野保険の保険リスク相当額 R_8	8,146	8,213
予定利率リスク相当額 R_2	62,284	58,970
最低保証リスク相当額 R_7	11,095	8,931
資産運用リスク相当額 R_3	121,220	127,387
経営管理リスク相当額 R_4	4,470	4,480
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	833.6%	890.4%

(注) 1. 上記は、保険業法施行規則第86条、第87条及び平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。

2. 「最低保証リスク相当額」は、標準的方式を用いて算出しています。

7. 特別勘定の状況

(1) 特別勘定資産残高の状況

(単位:百万円)

区 分	前事業年度末 (平成28年3月31日)	当第3四半期会計期間末 (平成28年12月31日)
	金 額	金 額
個人変額保険	72,598	74,097
変額個人年金保険	193,304	145,039
団体年金保険	83,916	90,152
特別勘定計	349,819	309,289

(注) 上記の数値には一般勘定貸を含めて記載しています。

(2) 保有契約高

(個人変額保険)

(単位:件、百万円)

区 分	前事業年度末 (平成28年3月31日)		当第3四半期会計期間末 (平成28年12月31日)	
	件 数	金 額	件 数	金 額
変額保険(有期型)	212	1,866	164	1,505
変額保険(終身型)	37,927	286,402	37,385	280,873
合 計	38,139	288,269	37,549	282,379

(変額個人年金保険)

(単位:件、百万円)

区 分	前事業年度末 (平成28年3月31日)		当第3四半期会計期間末 (平成28年12月31日)	
	件 数	金 額	件 数	金 額
変額個人年金保険	43,358	227,280	33,009	172,403

8. 保険会社及びその子会社等の状況

(1) 主要な業務の状況を示す指標

(単位：百万円)

項 目	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
経常収益	651,148	578,490
経常利益	31,220	39,299
親会社株主に帰属する四半期純利益	18,340	18,210
四半期包括利益	1,109	19,699

項 目	前連結会計年度末 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間末 (平成28年12月31日)
総資産	7,096,784	7,272,059
ソルベンシー・マージン比率	830.2%	888.8%

(2) 連結範囲及び持分法の適用に関する事項

連結される子会社及び子法人等数	3社
持分法適用の非連結の子会社及び子法人等数	—
持分法適用の関連法人等数	2社

(3)四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	前連結会計年度末要約連結貸借対照表 (平成28年3月31日現在)	当第3四半期連結会計期間末 (平成28年12月31日現在)
		金 額	金 額
(資 産 の 部)			
現 金 及 び 預 貯 金		345,292	442,898
買 入 金 銭 債 権		16,715	12,258
金 銭 の 信 託		200	200
有 価 証 券		5,100,753	5,293,766
貸 付 金		1,301,866	1,222,393
有 形 固 定 資 産		242,284	238,794
無 形 固 定 資 産		10,975	12,374
再 保 険 貸 付		175	54
そ の 他 資 産		79,044	49,854
繰 延 税 金 資 産		3	6
貸 倒 引 当 金		△ 526	△ 539
資 産 の 部 合 計		7,096,784	7,272,059
(負 債 の 部)			
保 険 契 約 準 備 金		6,146,975	6,102,362
支 払 準 備 金		33,255	30,831
責 任 準 備 金		6,044,038	6,003,076
契 約 者 配 当 準 備 金		69,681	68,455
再 保 険 借 付		170	323
社 債		—	80,000
そ の 他 負 債		377,727	495,839
退 職 給 付 に 係 る 負 債		58,955	55,944
役 員 退 職 慰 労 引 当 金		703	669
価 格 変 動 準 備 金		16,346	18,272
繰 延 税 金 負 債		41,097	44,139
負 債 の 部 合 計		6,641,976	6,797,551
(純 資 産 の 部)			
資 本 金		167,280	167,280
資 本 剰 余 金		47,342	47,342
利 益 剰 余 金		52,644	70,854
株 主 資 本 合 計		267,266	285,477
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金		191,257	191,211
繰 延 ヘ ッ ジ 損 益		2	2
退 職 給 付 に 係 る 調 整 累 計 額		△ 3,719	△ 2,183
そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額 合 計		187,541	189,030
純 資 産 の 部 合 計		454,808	474,507
負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計		7,096,784	7,272,059

(4) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

科 目	期 別	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
		金 額	金 額
経 常 収 益		651,148	578,490
保 険 料 等 収 入		402,843	374,476
資 産 運 用 収 益		112,343	143,953
(うち利息及び配当金等収入)		(86,096)	(83,545)
(うち金銭の信託運用益)		(0)	(0)
(うち有価証券売却益)		(20,977)	(24,926)
(うち為替差益)		(-)	(19,139)
(うち特別勘定資産運用益)		(4,482)	(14,413)
そ の 他 経 常 収 益		135,961	60,061
(うち支払備金戻入額)		(-)	(2,424)
(うち責任準備金戻入額)		(118,720)	(40,962)
経 常 費 用		619,927	539,191
保 険 金 等 支 払 金		503,668	407,411
(うち保 険 金)		(150,711)	(139,127)
(うち年 金)		(70,086)	(73,199)
(うち給 付 金)		(154,691)	(97,506)
(うち解約返戻金)		(113,420)	(92,260)
責 任 準 備 金 等 繰 入 額		1,145	22
支払備金繰入額		1,117	-
契約者配当金積立利息繰入額		27	22
資 産 運 用 費 用		20,691	39,526
(うち支 払 利 息)		(4,599)	(2,600)
(うち有価証券売却損)		(144)	(4,288)
(うち有価証券評価損)		(140)	(103)
(うち金融派生商品費用)		(10,345)	(27,933)
(うち為替差損)		(1,316)	(-)
事 業 費		69,811	70,296
そ の 他 経 常 費 用		24,609	21,934
経 常 利 益		31,220	39,299
特 別 利 益		8,428	1,255
固 定 資 産 等 処 分 益		8,428	1,255
特 別 損 失		2,896	3,143
固 定 資 産 等 処 分 損		647	451
減 損 損 失		582	765
価 格 変 動 準 備 金 繰 入 額		1,665	1,925
契 約 者 配 当 準 備 金 繰 入 額		12,333	12,908
税 金 等 調 整 前 四 半 期 純 利 益		24,419	24,503
法 人 税 及 び 住 民 税 等		3,149	3,883
法 人 税 等 調 整 額		2,928	2,409
法 人 税 等 合 計		6,078	6,292
四 半 期 純 利 益		18,340	18,210
親会社株主に帰属する四半期純利益		18,340	18,210

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

科 目	期 別	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
		金 額	金 額
四 半 期 純 利 益		18,340	18,210
そ の 他 の 包 括 利 益		△ 17,231	1,489
その他有価証券評価差額金		△ 18,835	△ 45
繰延ヘッジ損益		1	△ 0
退職給付に係る調整額		1,602	1,535
四 半 期 包 括 利 益		1,109	19,699
親会社株主に係る四半期包括利益		1,109	19,699
非支配株主に係る四半期包括利益		—	—

会計方針の変更

法人税法の改正に伴い、「平成 28 年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第 32 号 平成 28 年 6 月 17 日）を第 1 四半期連結会計期間に適用し、平成 28 年 4 月 1 日以後に取得した構築物（一部の持分法適用の関連法人等については、建物附属設備及び構築物）に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この変更に伴う当第 3 四半期連結累計期間の損益への影響は軽微であります。

追加情報

（責任準備金の追加積立）

平成 26 年度より、保険業法施行規則第 69 条第 5 項の規定に基づき、一部の個人年金保険契約の年金支払いを開始した契約を対象に、責任準備金を追加して積み立てることとしております。なお、平成 26 年度以前に年金支払いを開始している契約については、3 年間にわたり期間に応じた額を追加して積み立てることとしております。

これにより、当第 3 四半期連結累計期間に積み立てた額は、7,825 百万円であります。

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第 26 号 平成 28 年 3 月 28 日）を第 1 四半期連結会計期間から適用しております。

注記事項

（四半期連結貸借対照表関係）

1. 消費貸借契約により貸し付けている有価証券の四半期連結貸借対照表価額は、次のとおりであります。

有価証券（国債）	240,866	百万円
有価証券（外国証券）	108,481	〃
合計	349,348	〃

2. 契約者配当準備金の異動状況は次のとおりであります。

当連結会計年度期首残高	69,681	百万円
当第 3 四半期連結累計期間契約者配当金支払額	14,156	〃
利息による増加等	22	〃
契約者配当準備金繰入額	12,908	〃
当第 3 四半期連結会計期間末残高	68,455	〃

（四半期連結損益計算書関係）

- 1 株当たり四半期純利益及び算定上の基礎は次のとおりであります。

1 株当たり四半期純利益	1,821,056	円 81 銭
--------------	-----------	--------

（算定上の基礎）

親会社株主に帰属する四半期純利益	18,210	百万円
普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期純利益	18,210	〃
普通株式の期中平均株式数	10,000	株

（注） 1 当社は、平成 28 年 4 月 19 日付で普通株式 597,273,409 株を 10,000 株とする株式併合を行っております。これに伴い、第 1 四半期連結会計期間の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1 株当たり四半期純利益を算定しております。

- 2 潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益は、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、当第3四半期連結累計期間に係る賃貸用不動産等減価償却費及び減価償却費は、次のとおりであります。

賃貸用不動産等減価償却費	2,162 百万円
減価償却費	3,961 〃

(株主資本等関係)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

(デリバティブ取引関係)

対象物の種類が通貨及び株式であるデリバティブ取引が、企業集団の事業の運営において重要なものとなっており、かつ、当該取引の契約額その他の金額に前連結会計年度の末日に比べて著しい変動が認められます。

対象物の種類	取引の種類	契約額等 (百万円)	時価 (百万円)	評価損益 (百万円)
通貨	為替予約 売建	1,088,724	1,147,155	△ 58,431
株式	株価指数先渡 売建	16,939	18,701	△ 1,761
	株価指数オプション 買建			
	コール	11,773 (7)	0	△ 6
	プット	42,358 (9,186)	5,281	△ 3,905

(注) () 内にはオプション料を記載しております。

(5) 連結ソルベンシー・マージン比率

(単位:百万円)

項 目	前連結会計年度末 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間末 (平成28年12月31日)
ソルベンシー・マージン総額 (A)	833,693	895,612
資本金等	267,752	285,653
価格変動準備金	16,346	18,272
危険準備金	25,046	22,401
異常危険準備金	—	—
一般貸倒引当金	146	160
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前))×90%(マイナスの場合100%)	238,532	238,524
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	△ 23,220	△ 20,844
未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用の合計額	△ 5,159	△ 3,030
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	144,602	147,422
負債性資本調達手段等	150,000	180,000
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	—	—
控除項目	△ 1,267	△ 1,261
その他	20,913	28,314
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1^2 + R_5^2 + R_6 + R_9)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4 + R_8$ (B)	200,829	201,532
保険リスク相当額 R_1	20,791	20,521
一般保険リスク相当額 R_5	—	—
巨大災害リスク相当額 R_6	—	—
第三分野保険の保険リスク相当額 R_8	8,146	8,213
少額短期保険業者の保険リスク相当額 R_9	—	—
予定利率リスク相当額 R_2	62,284	58,970
最低保証リスク相当額 R_7	11,095	8,931
資産運用リスク相当額 R_3	120,842	127,050
経営管理リスク相当額 R_4	4,463	4,473
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	830.2%	888.8%

(注) 1. 上記は、保険業法施行規則第86条の2、第88条及び平成23年金融庁告示第23号の規定に基づいて算出しています。
2. 「最低保証リスク相当額」は、標準的方式を用いて算出しています。

(6) セグメント情報

当社及び連結される子会社及び子法人等は生命保険事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。
なお、投資事業は生命保険事業の一環として行っており、独立したセグメントではありません。

以 上